

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	ダンスミュージック演習 II	科目コード	9380
シラバスコード	196B5B-9380		
授業時数/週	2時間		
開講年次・学期	2年次 前期		
必修/選択区分	選択必修		
担当教員	中塚 祐介		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程		連携企業等	
備考			

■科目詳細情報

授業概要	Ableton Liveを使用し、幅広い使用方法を表現力と共に学ぶ。
到達目標	自分の作品の良さを、相手にわかりやすく伝える事ができるという点を目標とする。
授業方法	講義と実習
実践的教育の内容	Ableton Liveの実践的な機能の知識や、制作したコンテンツの説明の仕方などを表現力と共に学ぶ事が実践的だといえる。
評価方法	提出物 / 50パーセント、クオリティー / 50パーセント
授業外における学修	制作課題が宿題になる可能性あり
授業計画	第1週 Ableton Live 実習 1 Ableton Live 整理術
	第2週 Ableton Live 実習 2 基礎、応用機能の説明
	第3週 Ableton Live 実習 3 アルペジエーターに関して
	第4週 Ableton Live 実習 4 シンセ、エフェクト処理の時間的変化に関して
	第5週 Ableton Live プレゼンテーション 1 セッションビューを使用してのプレゼン 準備
	第6週 Ableton Live プレゼンテーション 2 セッションビューを使用してのプレゼン 準備
	第7週 Ableton Live プレゼンテーション 3 セッションビューを使用してのプレゼン 準備
	第8週 Ableton Live プレゼンテーション 発表会
	第9週 外部機器 1 Ableton Liveと外部機器 (キーボード、シンセ、コントローラー)の同期を学ぶ
	第10週 外部機器 2 Ableton Liveと外部機器 (キーボード、シンセ、コントローラー)の同期を学ぶ
	第11週 外部機器 3 Ableton Liveと外部機器 (キーボード、シンセ、コントローラー)の同期を学ぶ
	第12週 Ableton Liveを使用してのLiveパフォーマンス 1 自作音源でのパフォーマンスLiveに向けて
	第13週 Ableton Liveを使用してのLiveパフォーマンス 2 自作音源でのパフォーマンスLiveに向けて
	第14週 Ableton Liveを使用してのLiveパフォーマンス 3 自作音源でのパフォーマンスLiveに向けて
	第15週 Ableton Liveを使用してのLiveパフォーマンス 4 自作音源でのパフォーマンスLiveに向けて
	第16週 LAP TOP BATTLE PCとAbleton Liveを使用しLive形式で行う
	第17週
教科書・教材	「なし」
参考文献・資料	特になければ「特になし」
履修上の留意点	特になければ「特になし」